

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (株式会社 松林組)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		・経営理念(統合方針)を社内・現場事務所に掲示し、工程会議等で従業員に周知している。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確實に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令遵守の重要性についてISOマニュアルを作成し、工程会議等で従業員に周知している。																	16
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・経営者がその任を担い、企業活動が社会・環境に及ぼす影響について把握している。																	16
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・工事現場ごとに、行政機関や元受け下請け業者との打合せ、意見交換を実施している。																	16 17
	5	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる。		●	・地域社会と連携をとり、温暖化対策・リサイクル促進・地域清掃活動など自然を壊さない取り組を進めている。																	16
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。		●	・ISOの取り組みの中で、自然災害や事故防止等の緊急訓練を実施している。									9		11		13.1				16 17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・事業承継の準備を行っている。									8	9							
公正な取引	8	【贈収賄の禁止、公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		・ISOの取り組みの中で明文化し、贈収賄や不正競争に関与しないよう工程会議等で従業員に周知している。										10							16.5
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・社内規定で明文化し、知的財産保護の重要性を工程会議等で従業員に周知している。									8.2 8.3	9							
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・社内規定で明文化し、個人情報の適切な管理を工程会議等で従業員に周知している。																	16
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●	【予定】SDGs登録を通じ、サプライチェーンへ情報提供を行うなどパートナーシップを構築する。					5				8		10		12	13	14	15	16 17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5				8				12	13	14	15	16
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・社内規定で明文化し、差別やハラスメントの禁止を工程会議等で従業員に周知している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・毎日がノーワークデーと位置づけて削減に取り組み、年間取得目標を定め休みやすい環境を整えるなど、ワークライフバランスを推進している。			3		5.5				8.5 8.8		10.3						
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・安全確保と事故防止および心と体の健康管理を図り快適に働く職場づくりを進めている。(危険を拾い出し事前対策、健康診断と保健指導の実施)			3						8.8								
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・業務運営において、人種、性別、年齢などの違いにより差別する制度を設けていない。				4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3						16.7
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・社内研修の年間計画を作成し従業員のスキルアップに努めている。また、業務上必要な資格、免許等の取得費用を支援している。				4	5.5				8	9							

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (株式会社 松林組)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)関連項目																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・同一労働同一賃金等の原則に沿った公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3									
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・従業員の健康診断費用を全額負担している。また、産業保健センターを活用してストレスチェックを含めた保健指導を実施している。			3					8											
	20	【DXの推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	・生産性の向上や品質の確保などに優れたITC施工システムを導入、工期と費用の削減を図り安全で正確な作業を提供している。								8	9.1		11	12							
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 (例)鹿児島県女性活躍推進宣言企業、かごしま子育て応援企業、かごしま「働き方改革」推進企業		●					3	4	5			8		10								
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		・建設業廃棄物マニフェストで管理し、廃棄物処理業者に依頼して適切に処理している。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・電力やガソリンの使用量を把握し、LED照明器具やHV車の導入を通じて使用量削減に努めている。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・電力やガソリンの使用量削減や太陽光発電システムによる環境にやさしいエネルギーの提供を通じて排出量の抑制に取り組んでいる。		2.4				7.2 7.3 7.a						12.4	13	14	15				
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる (グリーン購入、かごしま認定リサイクル製品等)。	●		・地域社会と連携して自然を壊さない取り組を進めている。 ・リサイクル碎石や間伐木材を活用している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		・雨水や湧水等による浸食や土砂流出防止のため、サンドマットや沈殿槽を設置するなどの現場管理を通じて、生態系保全に努めている。					6.6								14	15					
	27	【3Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・リサイクル促進、副産物の適正処理(コンクリート分別、鉄くずの処理)に取り組んでいる。 ・ペーパーレス化および再生紙利用を推進している。					6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15					
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている。		●	・社内、現場事務所のトイレに擬音装置を設置し、複数回の水利用を抑制している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17		
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●		1	2				6.4							12.3		14	15		17	
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●	・ISO14001を取得している。			3.9			6	7						12	13.3	14	15			
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●	【予定】鹿児島県SDGs登録後、ホームページ等で開示する。													12.6						
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	・太陽光発電システムの設置を通じて、再生可能エネルギーを提供している。						7.1 7.2 7.3 7.a			9.4				13.1 13.3						
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●	・コンクリートの分別、鉄くずの再利用などリサイクル活動に取り組んでいる。また、リサイクル碎石や間伐木材を利用している。												12.2	13	14	15				
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等、持続的な森林利用への取組を推進している。		●	・地元の間伐木材を積極的に利用している。					6.1 6.3 6.6			9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (株式会社 松林組)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)関連項目																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や、海洋汚染の防止に貢献している。		●	・地域ぐるみで、ペットボトル・プラスチックの分別回収などのリサイクル活動に取り組んでいる。												12.2 12.5		14				
	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●	・HV車の導入および従業員へHV車・EV車への買い替えを呼び掛けている。									9.4		11.2		13.1 13.3					
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・ISO9001を取得して、安全性や品質を確保する仕組みを構築している。			3.9						9			12.4						
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・現場に多機能トイレを設置して、誰もが利用しやすい環境整備を行っている。									9.1	10	11.7							17
	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・地域インフラの整備・保全を通じて、経済活動や人々の暮らしを支えている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・学校の校庭整備、土木の日・道の日の道路整備など重機が活躍する地域のボランティア活動に積極的に参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●	・地元の間伐木材を積極的に利用している。		2.3 2.4						7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	42	【インターンシップの受け入れ等】 ・職場体験、インターンシップの受け入れ、出前講座の実施など、地域の児童や学生に対し、学びの場を提供している。		●	・中学生の職場体験の受け入れを行っている。 ・工事現場に小学生を招き工事模型を示して砂防工事の必要性を説明するなど社会科見学の場を提供している。				4				8.6		10.2							17	
	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●	・職場体験等の取り組みを通じて、積極的な地元採用を試みている。				4.4				8.5 8.6										17
	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●	・観光施設等のインフラ整備工事を通じて、持続可能な観光の実現に寄与している。								8	9		11	12		14	15		17	
	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●	・中山間地域整備事業の道路整備等を通じて、条件不利地域との振興に寄与している。		2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15			17
	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や、関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や、観光に来た「交流人口」ではない、地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●	・県外の建設会社との仕事を通じて、人の交流が生まれている。								8			11	12			15		17	